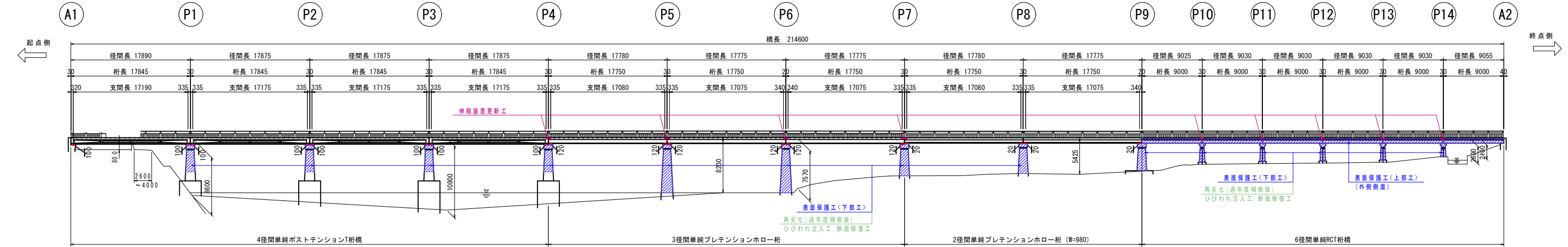


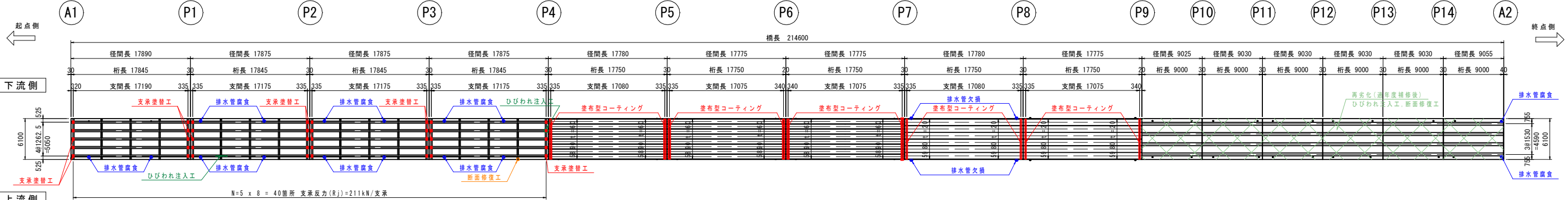
図面番号	1 / 1	縮 尺	図 示
工 種			
種 別	鳥居橋 補修一般図	番 号	
路線 河川	名		
工事箇所			
三 次 市			

鳥居橋 補修一般図 S=1/300

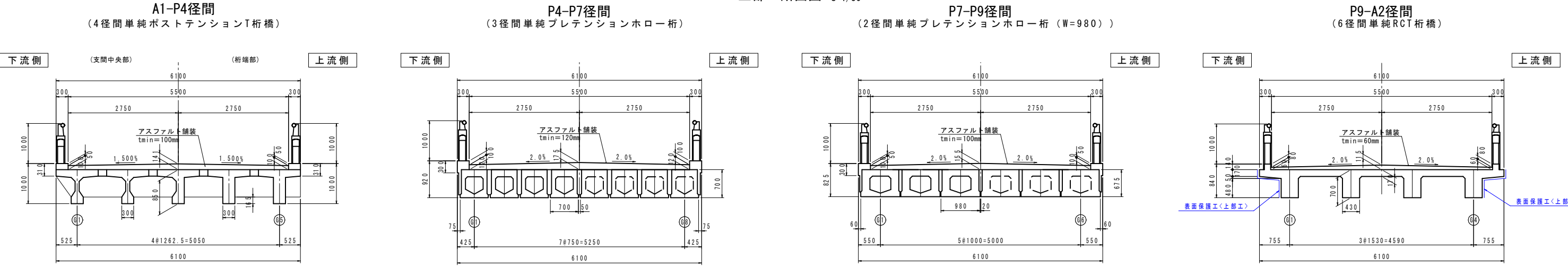
側面図



桁下平面図



上部工断面図 S=1/50



補修項目一覧表

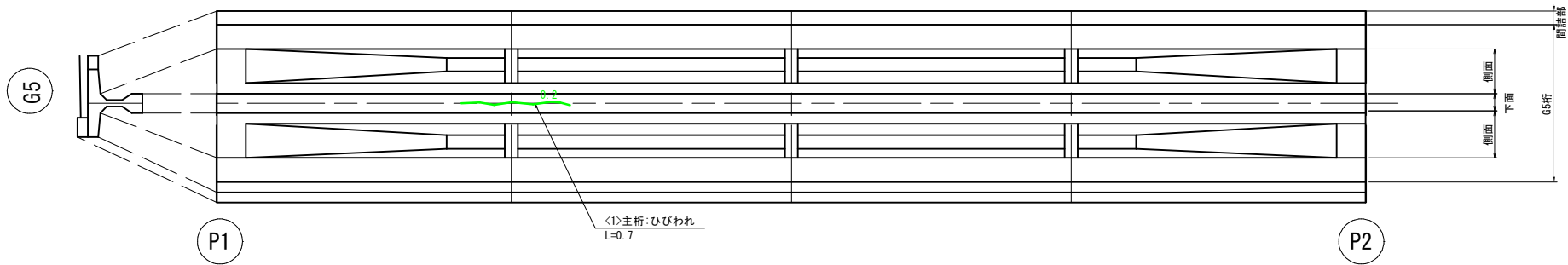
径間	部材工	補修項目	補修部位	損傷(方針)	摘要
A1~P4	上部工	ひびわれ注入工	主桁	外部劣化因子浸透抑制	エポキシ樹脂注入材3種(軟質形)
		断面修復工	横締定着部	外部劣化因子浸透抑制	ポリマーセメントモルタル
	支保工	支保塗替工	支保	機能障害の改善	ブラスト処理+金属溶射
P4~P7	支保工	塗布型コーティング	支保	劣化進行遅延対策	表層コーティング対策(HBコート相当)
P9~A2	上部工	ひびわれ注入工	主桁・床版	延命対策(再劣化・強度不足)	エポキシ樹脂注入材3種(軟質形)
		断面修復工			ポリマーセメントモルタル
		表面保護工			シラン系表面含浸材 + 亜硝酸リチウム

部材工	補修項目	補修部位	損傷(方針)	摘要
下部工	ひびわれ注入工	橋台・橋脚	再劣化・初期ひびわれ(鋼材腐食進行抑制対策)	エポキシ樹脂注入材3種(軟質形)
	断面修復工		再劣化・機能回復(A1~P8)・延命対策(P9~A2)	ポリマーセメントモルタル
	表面保護工		塩害進行抑制対策	シラン系表面含浸材 + 亜硝酸リチウム
伸縮装置工	伸縮装置更新工	伸縮ゴム目地部	経年劣化(止水性能回復)	突合せジョイントゴム部再充填(SM工法相当)
排水工	塗装塗替工	排水管	腐食(腐食進行抑制対策)	塗装塗替工(NK及び安定化防錆工法相当)
	排水管更新工	排水管	流末処理回復	排水管更新工(塩ビ管)

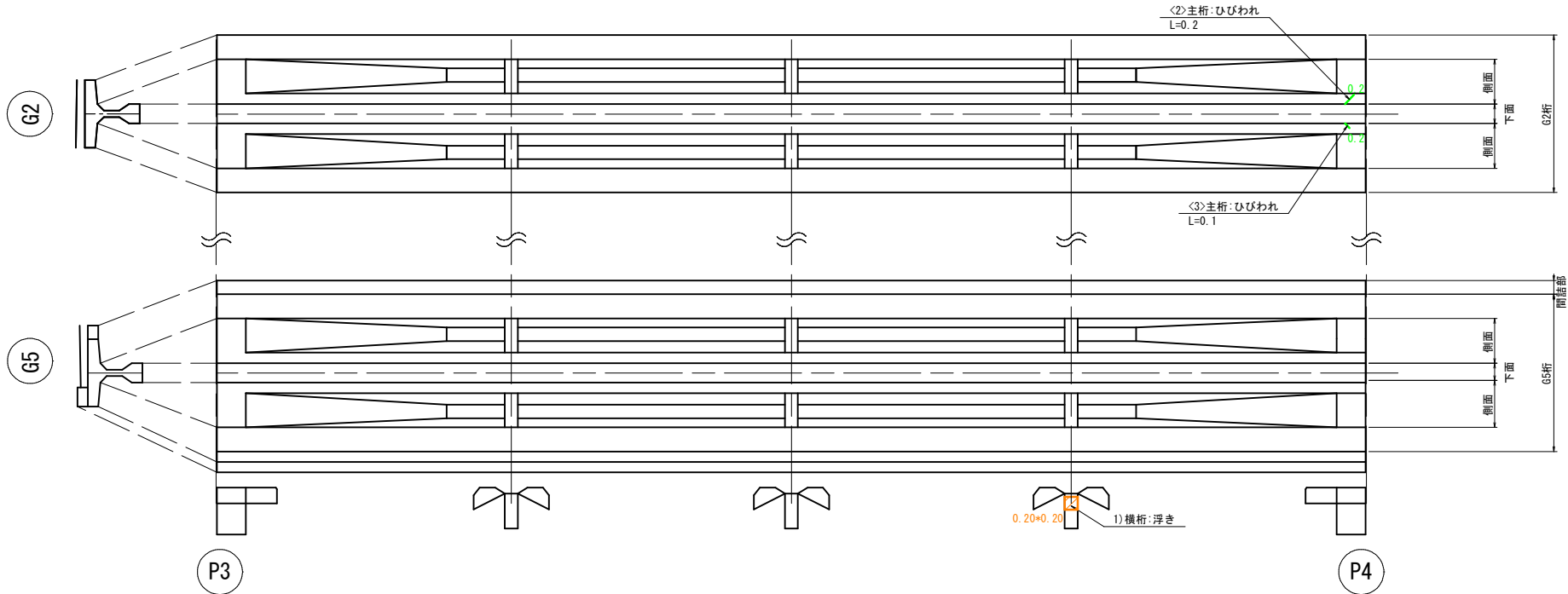
図面番号	1 / 13	縮 尺	図 示
工 種			
種 別	鳥居橋 補修図(その1)	番 号	/
路線 河川	名		
工事箇所			
三 次 市			

鳥居橋 補修図(その1) S=1:50
(上部工： A1～P4径間)

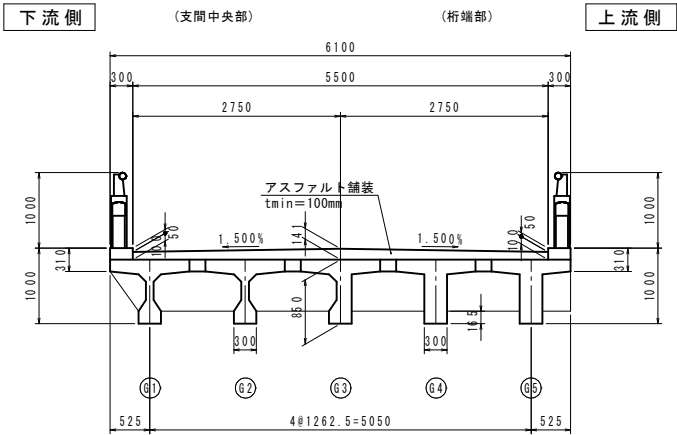
桁下面展開図 P1～P2径間



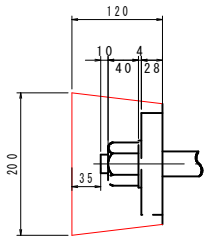
桁下面展開図 P3～P4径間



断面図
(A1～P4間)



横締定着部想定図 S=1/5



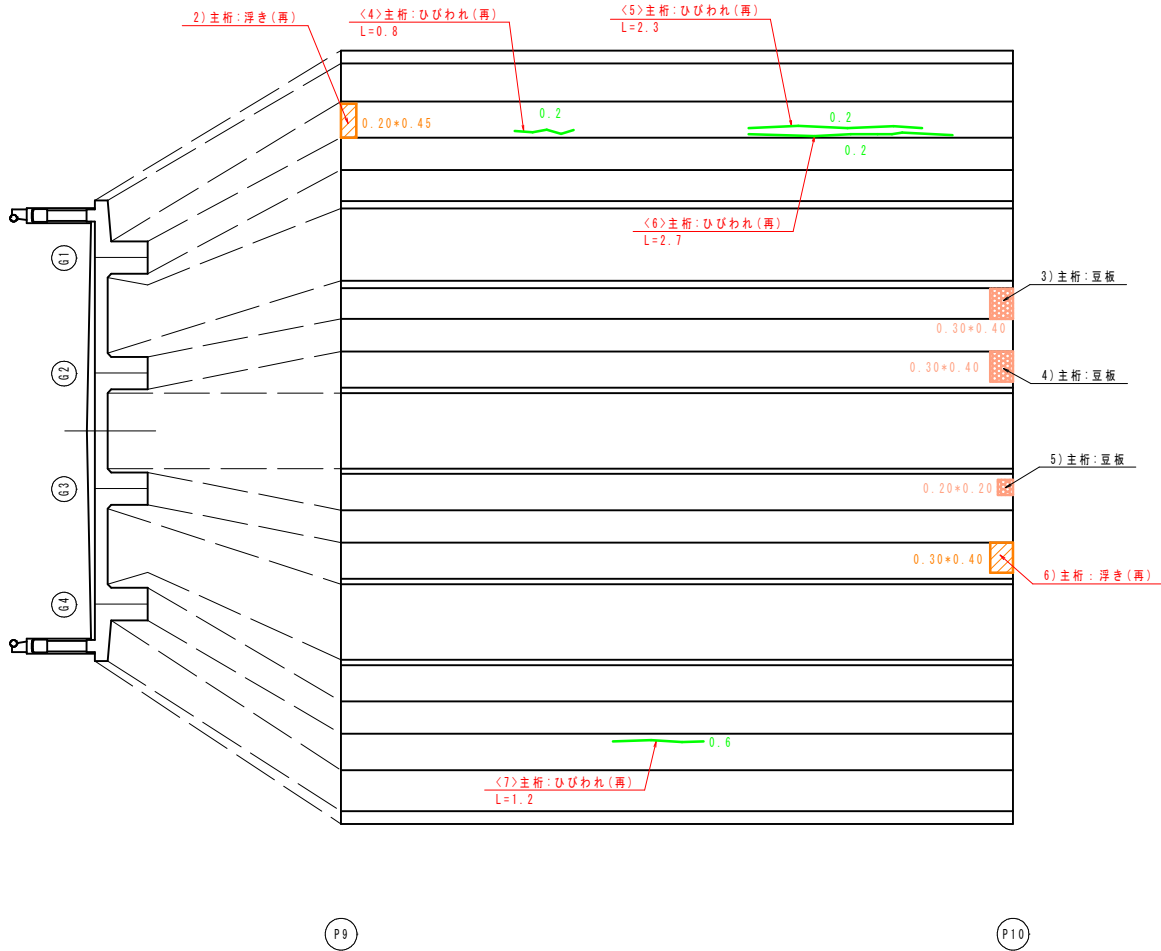
ひびわれ (0.2mm未満) 図中の数値はひびわれ幅 (mm) を示す。	0.1
ひびわれ (0.2～1.0mm未満) 図中の数値はひびわれ幅 (mm) を示す。	0.2
ひびわれ (1.0～2.0mm未満) 図中の数値はひびわれ幅 (mm) を示す。	1.0
ひびわれ (2.0～5.0mm未満) 図中の数値はひびわれ幅 (mm) を示す。	2.0
ひびわれ (5.0mm以上) 図中の数値はひびわれ幅 (mm) を示す。	5.0
ひびわれ (遊離石灰) 図中の数値はひびわれ幅 (mm) を示す。	0.60
遊離石灰 図中の数値は幅×長さ (m) を示す。	0.03m2-0.30x0.10
錆汁混じり遊離石灰 図中の数値は幅×長さ (m) を示す。	0.03m2-0.30x0.10
漏水・滞水	
浮き・剥離 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.40x0.20
剥落・鉄筋露出 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.40x0.20
変形・欠損 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.40x0.20
変色・劣化 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.40x0.20
腐食 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.40x0.20
防食機能の劣化 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.40x0.20
豆板 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.40x0.20

図面番号	2 / 13	縮 尺	図 示
工 種			
種 別	鳥居橋 補修図(その2)	番 号	/
路線 河川	名		
工事箇所			
三 次 市			

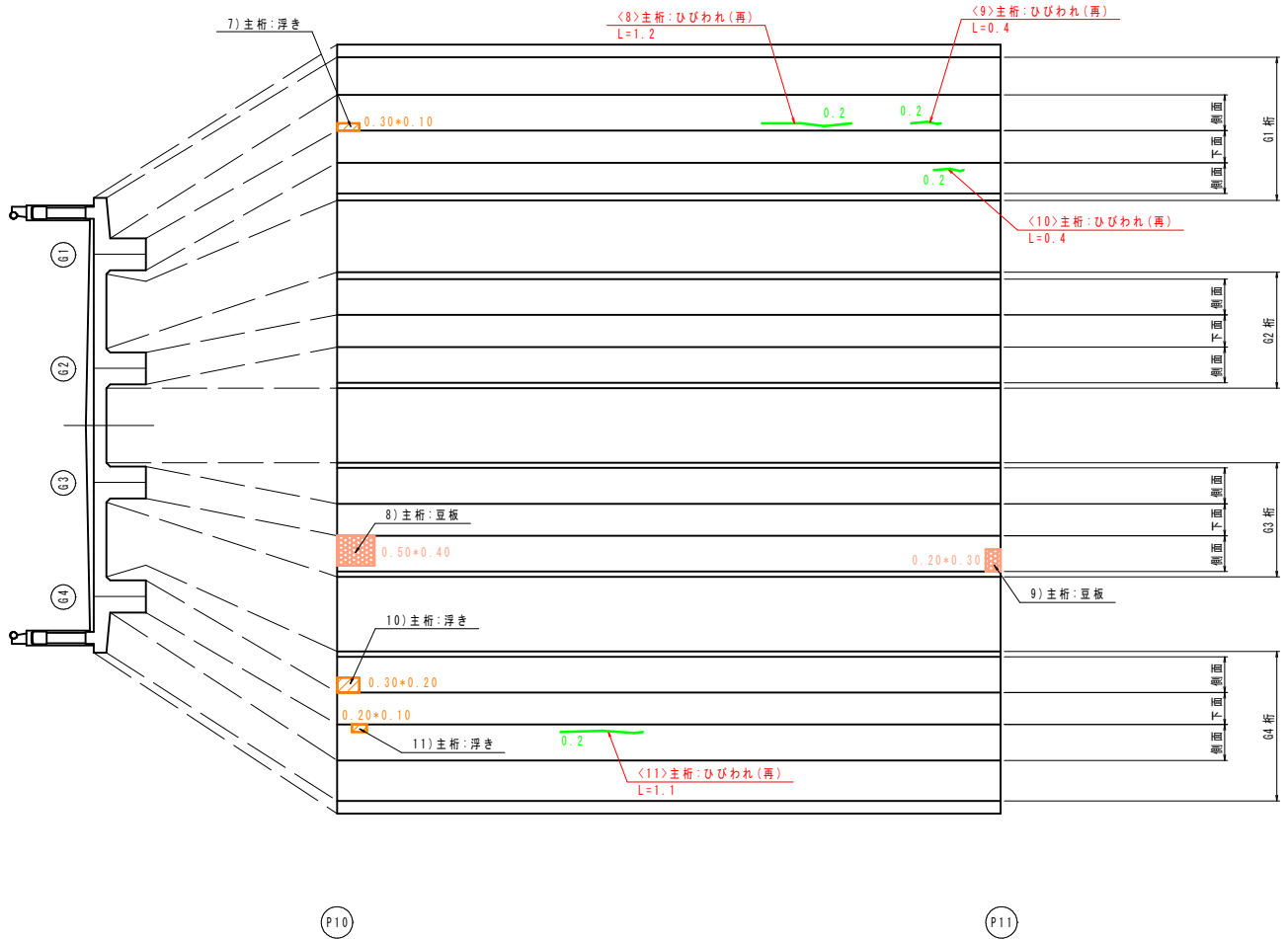
鳥居橋 補修図(その2)
(上部工： P9～A2径間)

S=1:50

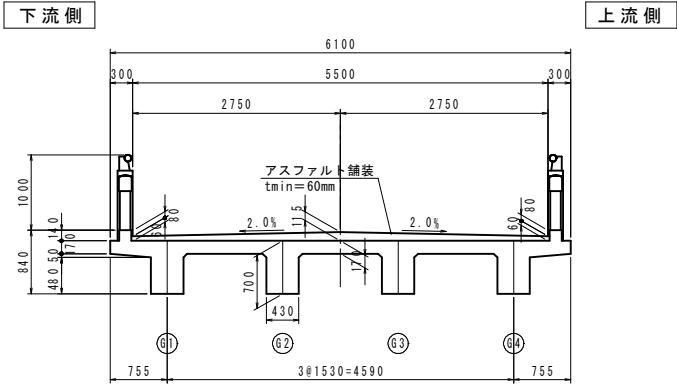
桁下面展開図 P9～P10径間



桁下面展開図 P10～P11径間



断面図
(P9～A2間)



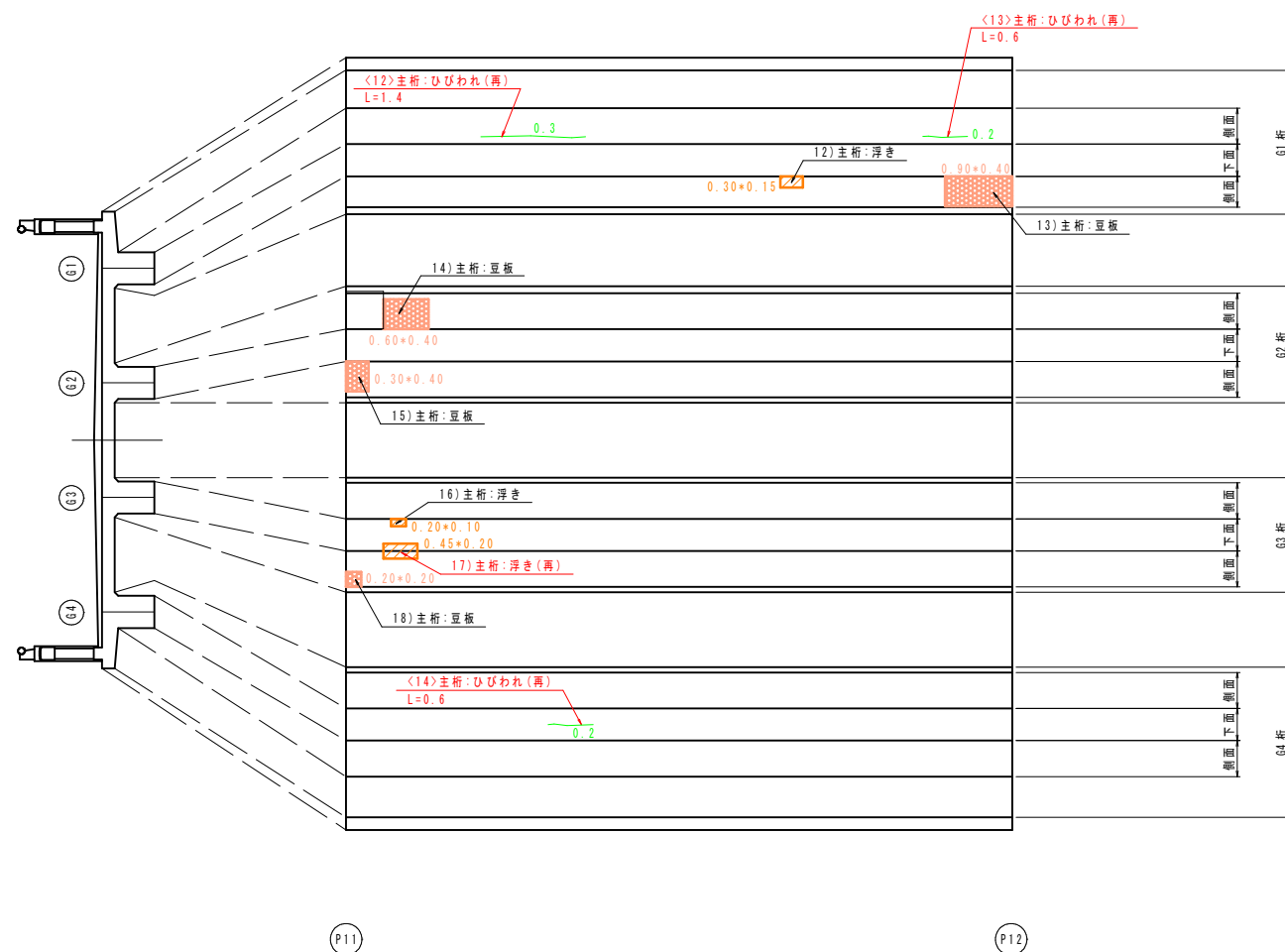
損傷凡例			
ひびわれ(0.2mm未満) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	漏水・滞水	
ひびわれ(0.2～1.0mm未満) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	浮き・剥離 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	0.08m2-0.40x0.20
ひびわれ(1.0～2.0mm未満) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	剥落・鉄筋露出 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	0.08m2-0.40x0.20
ひびわれ(2.0～5.0mm未満) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	変形・欠損 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	0.08m2-0.40x0.20
ひびわれ(5.0mm以上) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	変色・劣化 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	0.08m2-0.40x0.20
ひびわれ(遊離石灰) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	腐食 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	0.08m2-0.40x0.20
遊離石灰 図中の数値は面積(m2)と幅×長さ(m)を示す。	0.03m2-0.30x0.10	防食機能の劣化 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	0.08m2-0.40x0.20
錆汁混じり遊離石灰 図中の数値は面積(m2)と幅×長さ(m)を示す。	0.03m2-0.30x0.10	豆板 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	0.03m2-0.30x0.10

図面番号	3 / 13	縮 尺	図 示
工 種			
種 別	鳥居橋 補修図(その3)	番号	/
路線 河川	名		
工事箇所			
三 次 市			

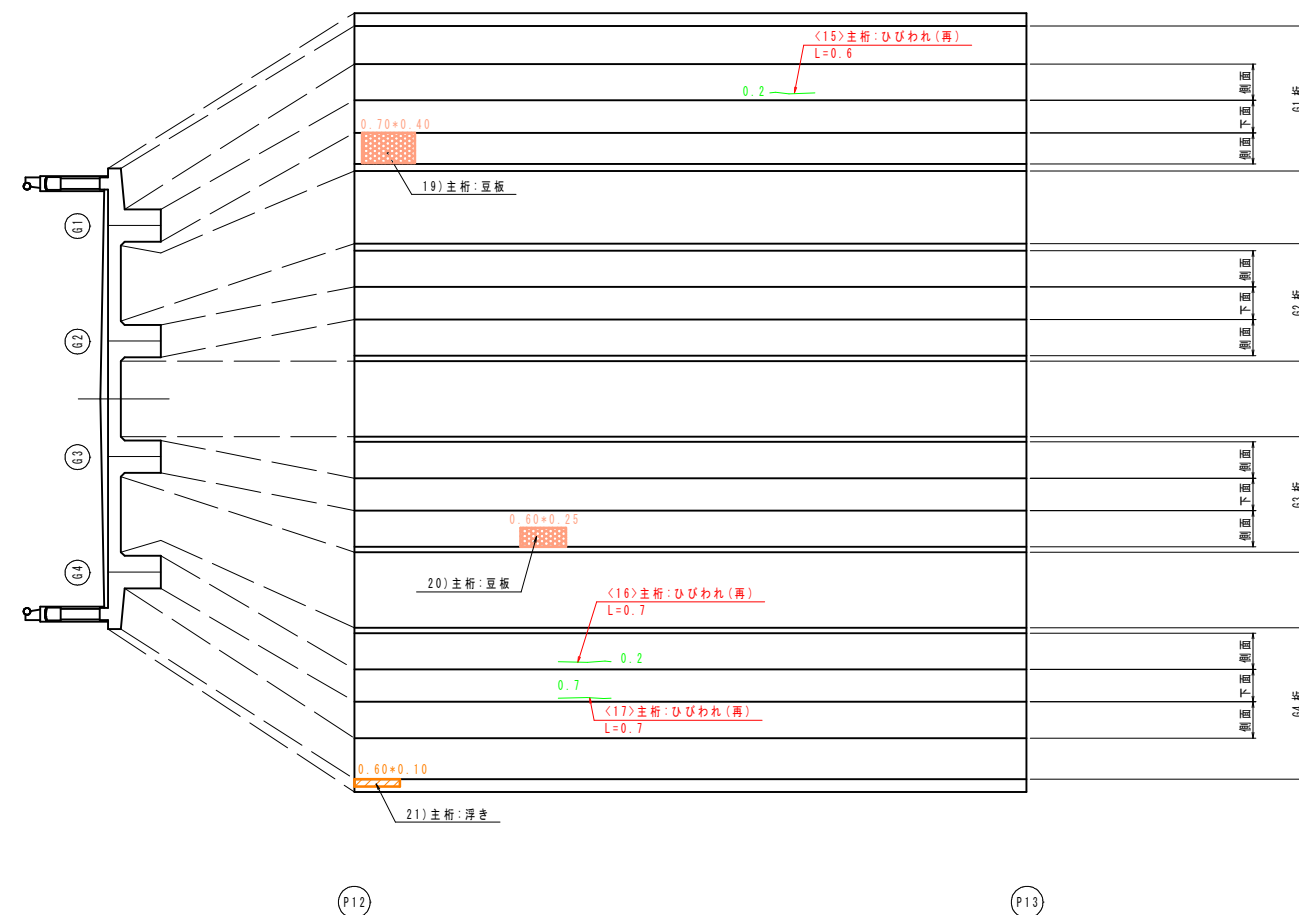
鳥居橋 補修図(その3) S=1:50
(上部工: P9~A2径間)

S=1 : 50

桁下面展開図 P11～P12径間

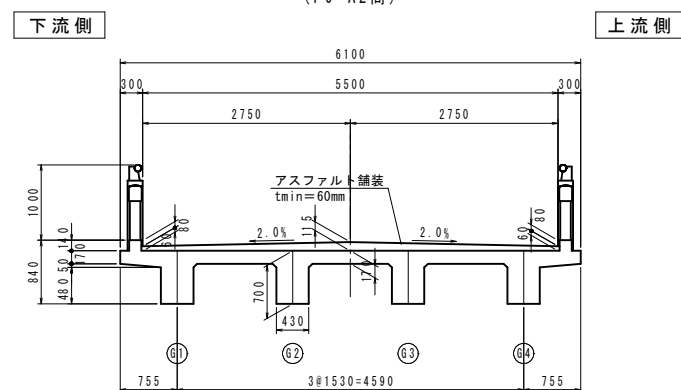


桁下面展開図 P12~P13径間



断面図

(P9-A2問)



損傷凡例

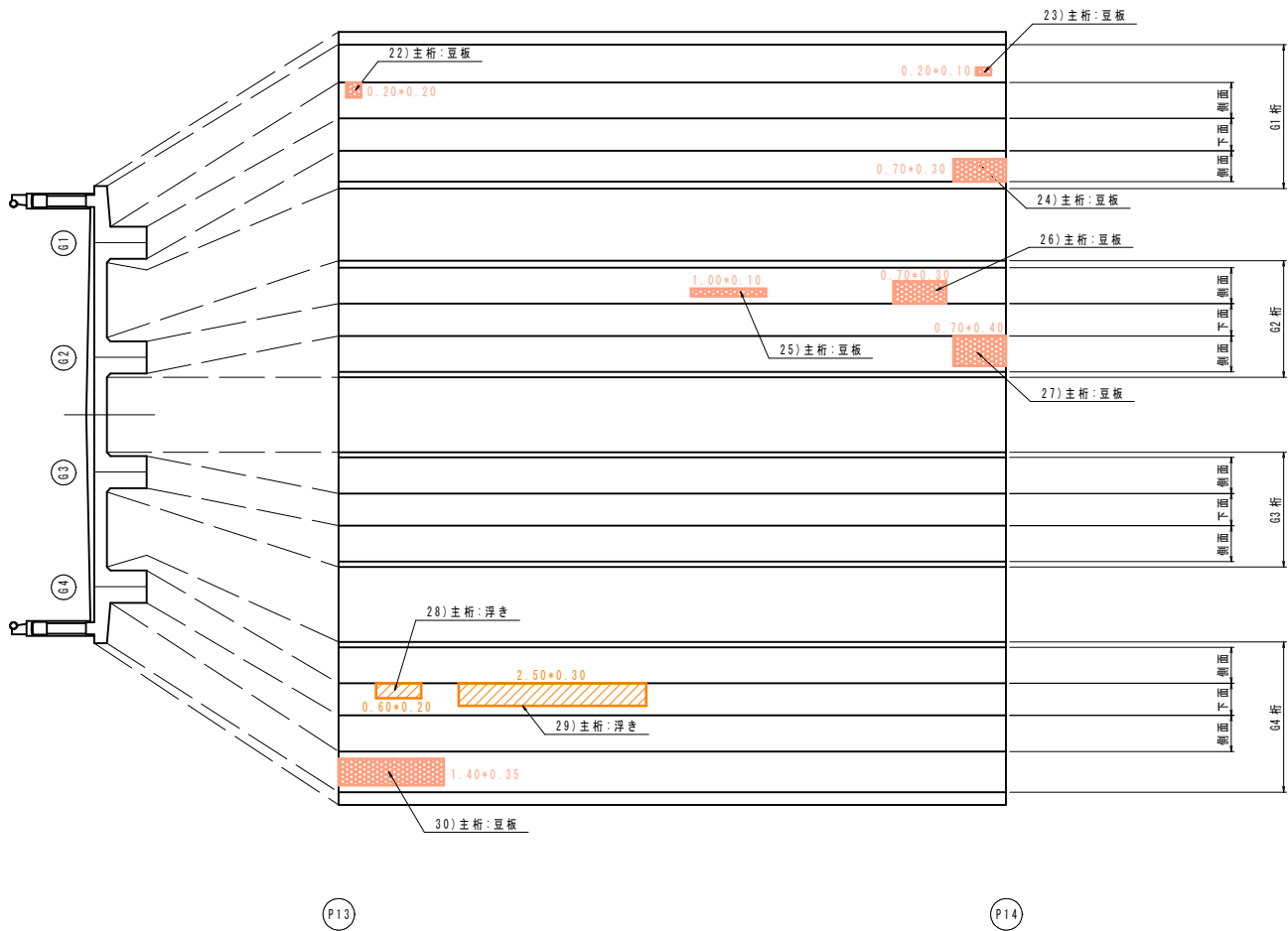
ひびわれ (0.2mm未満) 図中の数値は長さ (m) を示す。		漏水・滲水 図中の数値は面積 (m ²) と幅×高さ (m) を示す。	
ひびわれ (0.2～1.0mm未満) 図中の数値は長さ (m) を示す。		浮き・剥離 図中の数値は面積 (m ²) と幅×高さ (m) を示す。	
ひびわれ (1.0～2.0mm未満) 図中の数値は長さ (m) を示す。		剥落・鉄筋露出 図中の数値は面積 (m ²) と幅×高さ (m) を示す。	
ひびわれ (2.0～5.0mm未満) 図中の数値は長さ (m) を示す。		変形・欠損 図中の数値は面積 (m ²) と幅×高さ (m) を示す。	
ひびわれ (5.0mm以上) 図中の数値は長さ (m) を示す。		変色・劣化 図中の数値は面積 (m ²) と幅×高さ (m) を示す。	
ひびわれ (遊離石灰) 図中の数値は長さ (m) を示す。		腐食 図中の数値は面積 (m ²) と幅×高さ (m) を示す。	
遊離石灰 図中の数値は面積 (m ²) と幅×長さ (m) を示す。		防食機能の劣化 図中の数値は面積 (m ²) と幅×高さ (m) を示す。	
錆汁混じり遊離石灰 図中の数値は面積 (m ²) と幅×長さ (m) を示す。		豆板 図中の数値は面積 (m ²) と幅×高さ (m) を示す。	

図面番号	4 / 13	縮 尺	図 示
工 種			
種 別	鳥居橋 補修図(その4)	番 号	/
路線 河川	名		
工事箇所			
三 次 市			

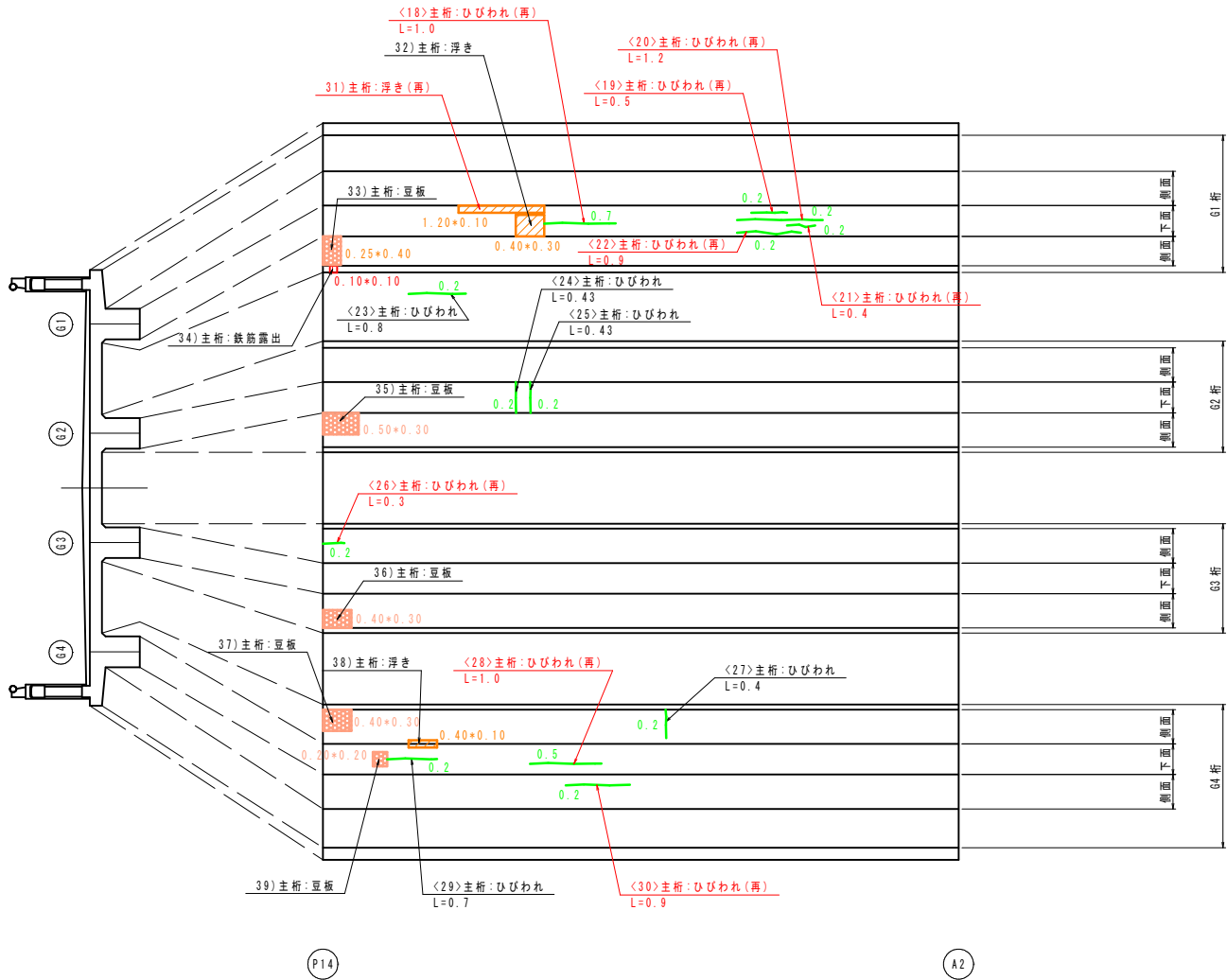
鳥居橋 補修図(その4)
(上部工： P9～A2径間)

S=1:50

桁下面展開図 P13～P14径間

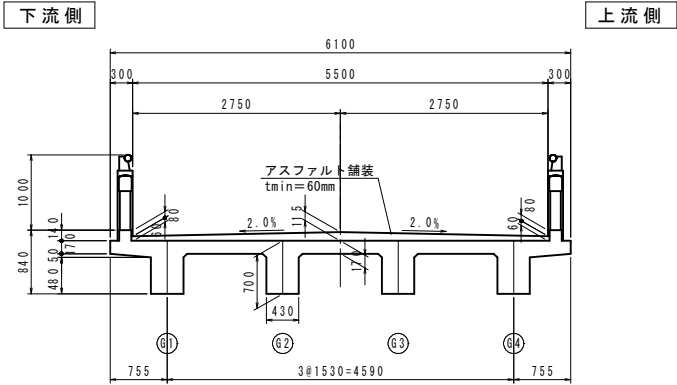


桁下面展開図 P14～A2径間



断面図

(P9～A2間)



損傷凡例

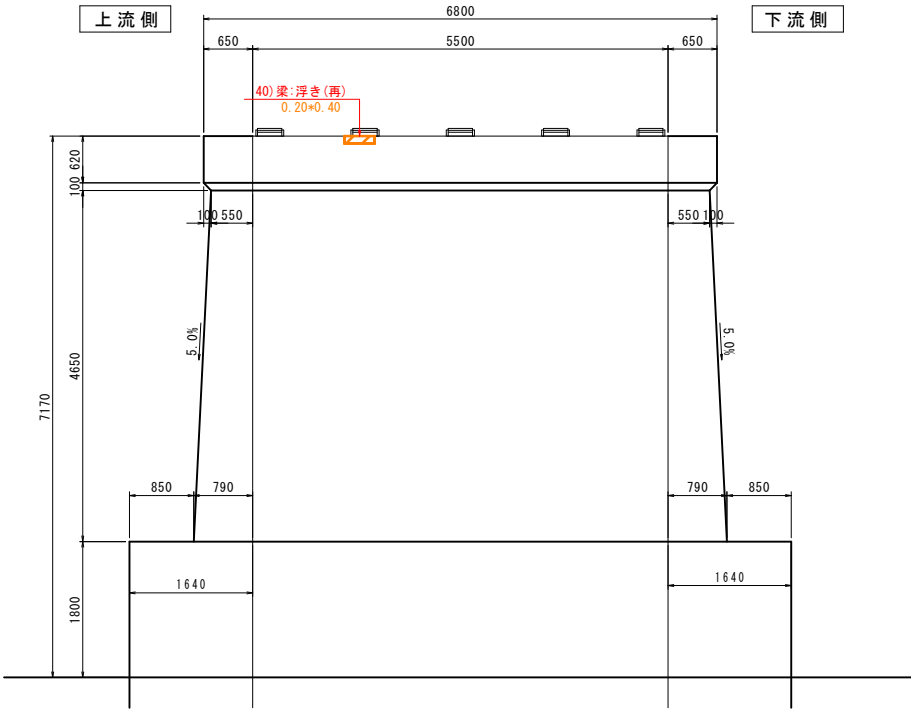
ひびわれ(0.2mm未満) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	漏水・滞水	
ひびわれ(0.2～1.0mm未満) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	浮き・剥離 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	
ひびわれ(1.0～2.0mm未満) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	剥落・鉄筋露出 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	
ひびわれ(2.0～5.0mm未満) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	変形・欠損 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	
ひびわれ(5.0mm以上) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	変色・劣化 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	
ひびわれ(遊離石灰) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	腐食 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	
遊離石灰 図中の数値は面積(m2)と幅×長さ(m)を示す。	0.03m2-0.30x0.10	防食機能の劣化 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	
錆汁混じり遊離石灰 図中の数値は面積(m2)と幅×長さ(m)を示す。	0.03m2-0.30x0.10	豆板 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	

図面番号	5 / 13	縮 尺	図 示
工 種			
種 別	鳥居橋 補修図(その5)	番号	/
路線 河川	名		
工事箇所			
三 次 市			

鳥居橋 補修図(その5) S=1:50
(下部工： P1・P2橋脚)

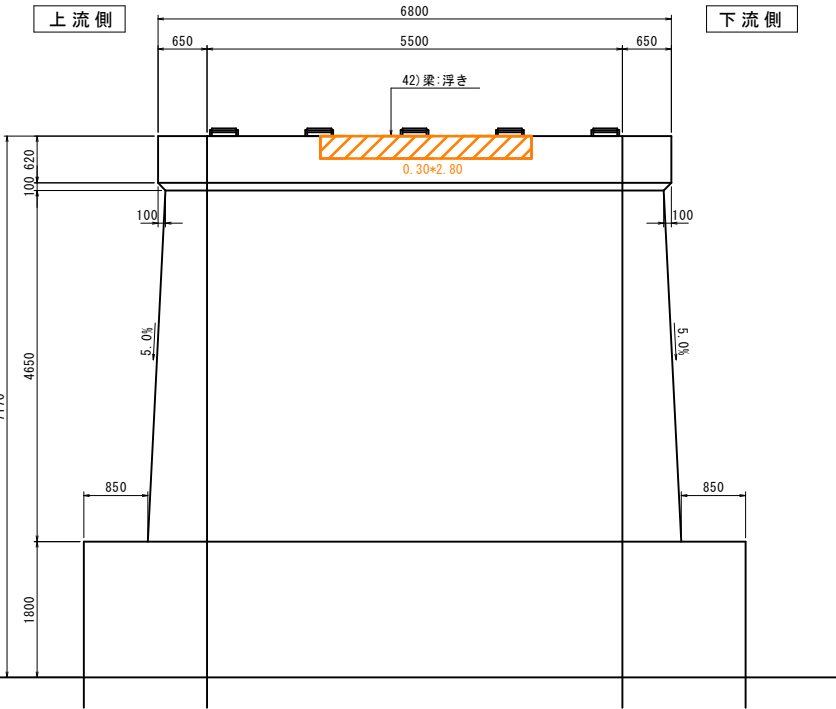
P1橋脚

背面図
(P2橋脚側)

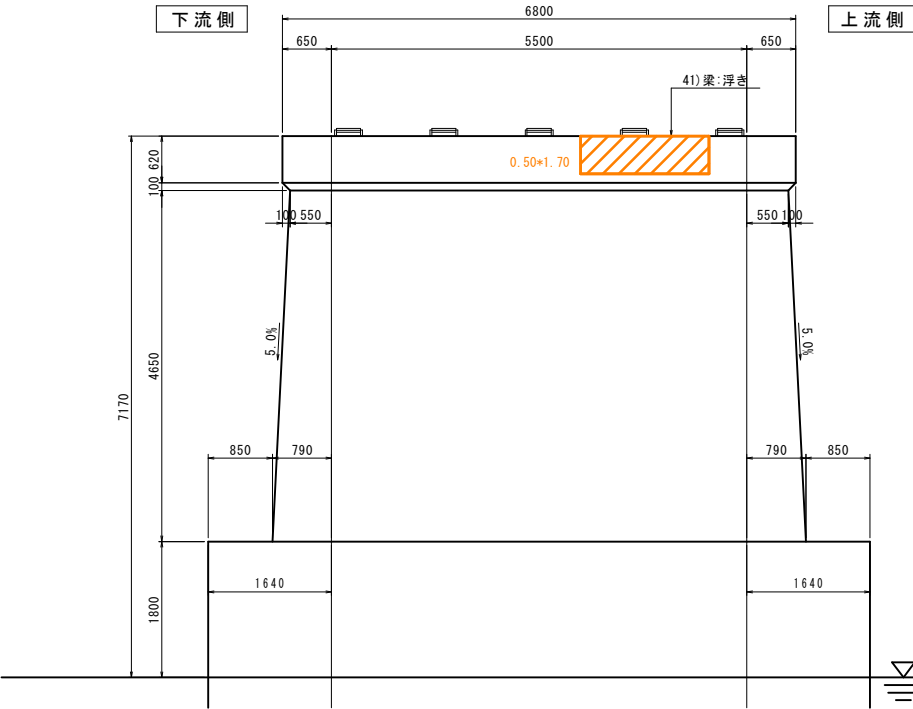


P2橋脚

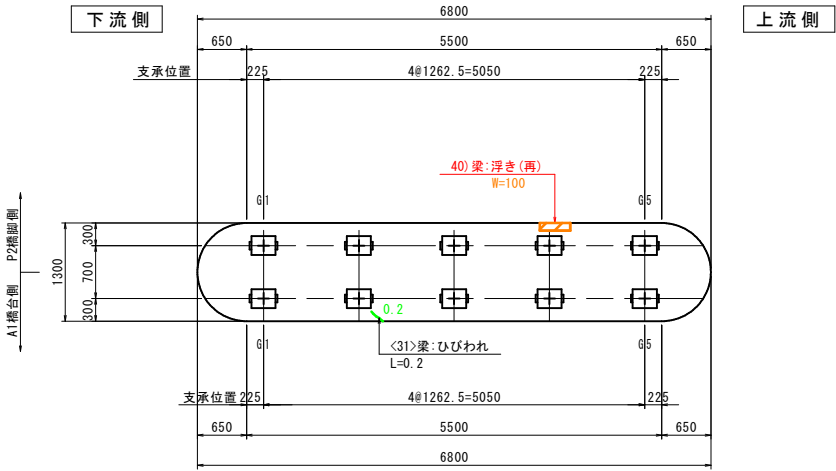
背面図
(P3橋脚側)



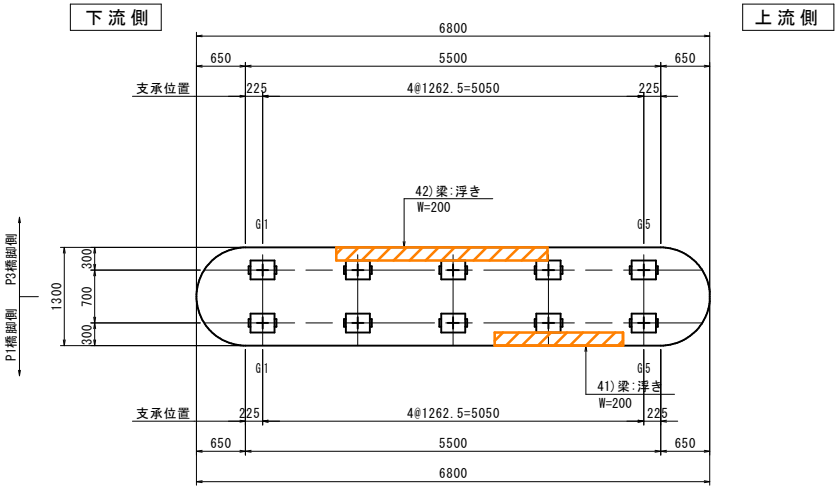
正面図
(P1橋脚側)



沓座平面図



沓座平面図



損傷凡例

ひびわれ(0.2mm未満) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	漏水・滞水	
ひびわれ(0.2~1.0mm未満) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	浮き・剥離 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	0.08m2-0.40*0.20
ひびわれ(1.0~2.0mm未満) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	剥落・鉄筋露出 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	0.08m2-0.40*0.20
ひびわれ(2.0~5.0mm未満) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	変形・欠損 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	0.08m2-0.40*0.20
ひびわれ(5.0mm以上) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	変色・劣化 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	0.08m2-0.40*0.20
ひびわれ(遊離石灰) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	腐食 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	0.08m2-0.40*0.20
遊離石灰 図中の数値は面積(m2)と幅×長さ(m)を示す。	0.03m2-0.30*0.10	防食機能の劣化 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	0.08m2-0.40*0.20
錆汁混じり遊離石灰 図中の数値は面積(m2)と幅×長さ(m)を示す。	0.03m2-0.30*0.10	豆板 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	0.03m2-0.30*0.10

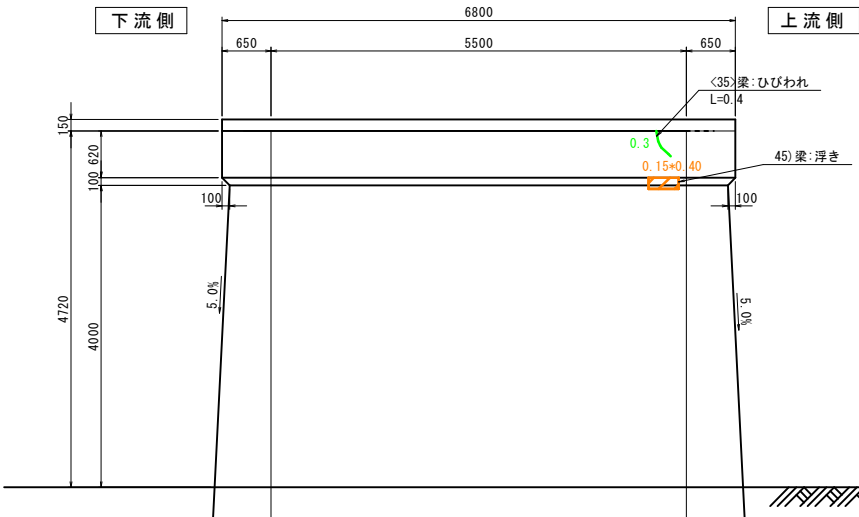
図面番号	7 / 13	縮 尺	図 示	
工 種				
種 別	鳥居橋 補修図(その7)		番号	/
路線 河川	名			
工事箇所				
三 次 市				

鳥居橋 補修図(その7)
(下部工： P7・P8橋脚)

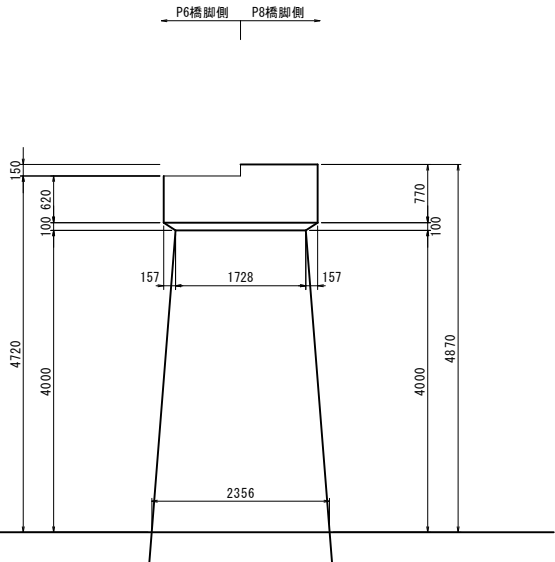
S=1:50

P7橋脚

正面図
(P6橋脚側)

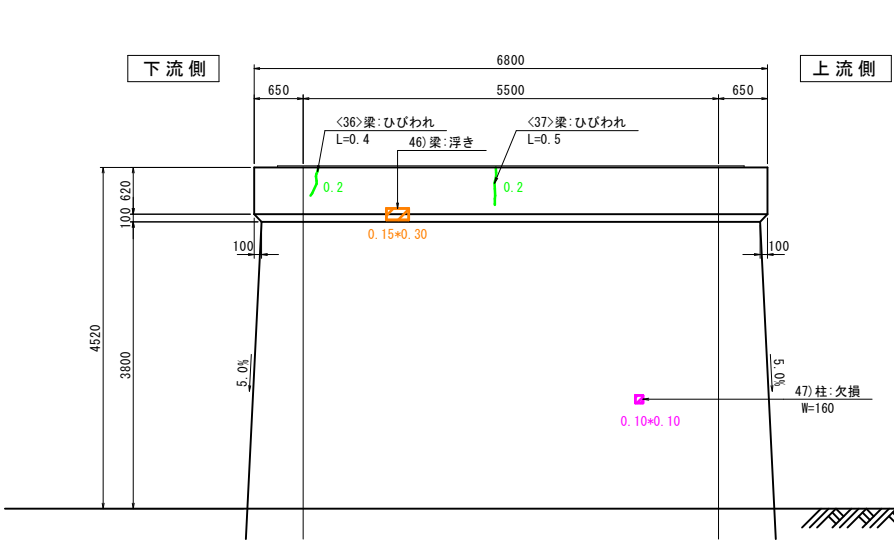


側面展開図
(上流側)

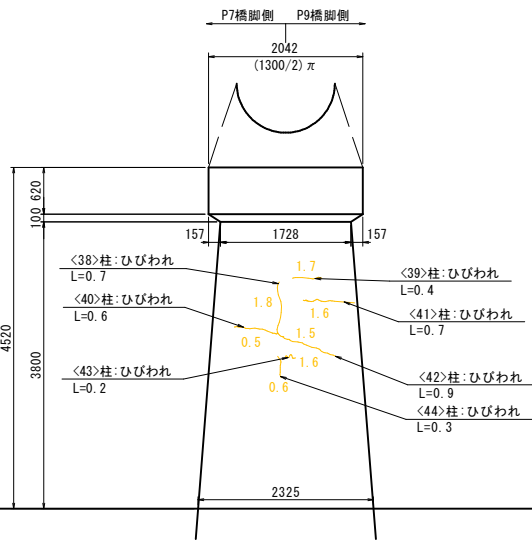


P8橋脚

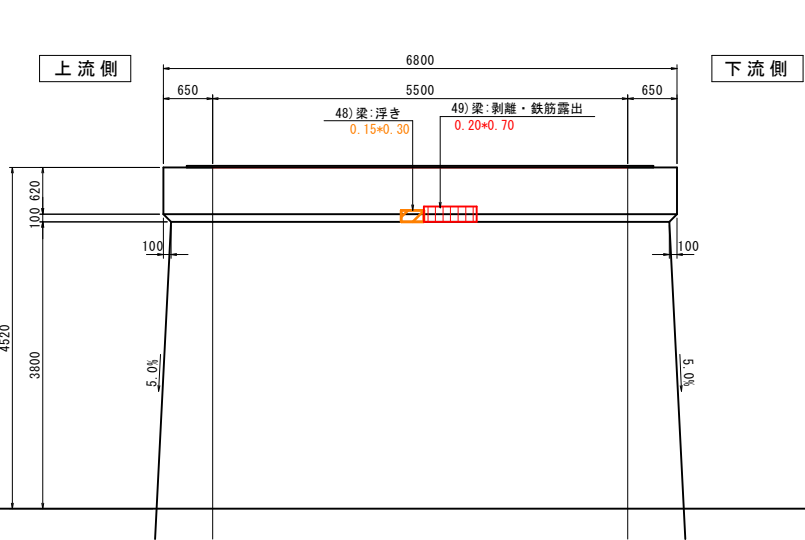
正面図
(P7橋脚側)



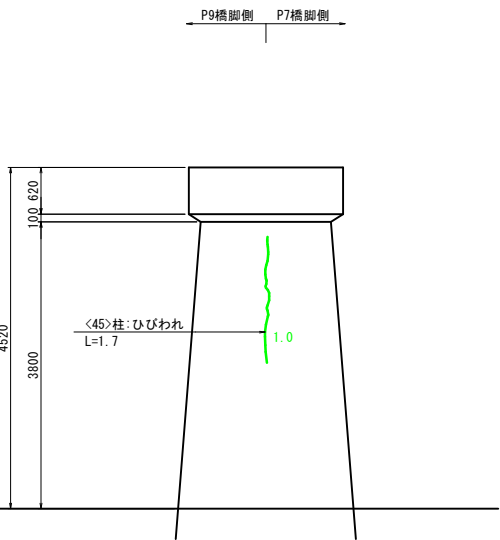
側面展開図
(上流側)



背面図
(P9橋脚側)



側面展開図
(下流側)



損傷凡例

ひびわれ(0.2mm未満) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	漏水・滞水	
ひびわれ(0.2~1.0mm未満) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	浮き・剥離 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	
ひびわれ(1.0~2.0mm未満) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	剥落・鉄筋露出 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	
ひびわれ(2.0~5.0mm未満) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	変形・欠損 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	
ひびわれ(5.0mm以上) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	変色・劣化 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	
ひびわれ(遊離石灰) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	腐食 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	
遊離石灰 図中の数値は面積(m2)と幅×長さ(m)を示す。	0.03m2-0.30x0.10	防食機能の劣化 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	
錆汁混じり遊離石灰 図中の数値は面積(m2)と幅×長さ(m)を示す。	0.03m2-0.30x0.10	豆板 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	

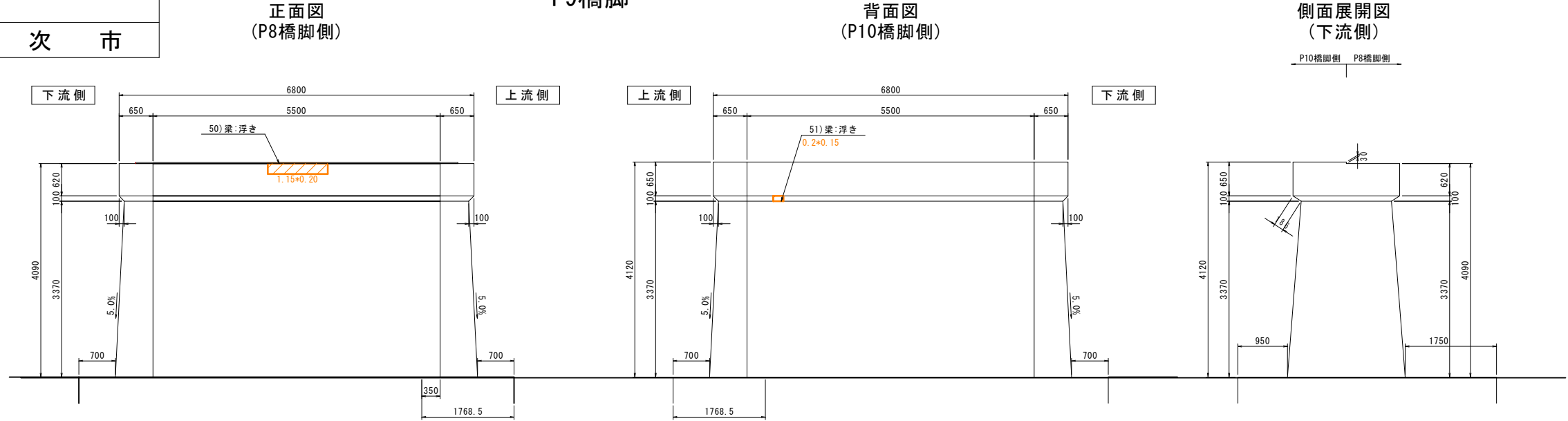
図面番号	8 / 13	縮 尺	図 示
工 種			
種 別	鳥居橋 補修図(その8)	番号	/
路線 河川	名		
工事箇所			
三 次 市			

鳥居橋 補修図(その8) S=1:50
(下部工 : P9・P10・P11橋脚)

P9橋脚

背面図
(P10橋脚側)

側面展開図
(下流側)



損 傷 凡 例

ひびわれ (0.2mm未満) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.1
ひびわれ (0.2~1.0mm未満) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.2
ひびわれ (1.0~2.0mm未満) 図中の数値は長さ(m)を示す。	1.0
ひびわれ (2.0~5.0mm未満) 図中の数値は長さ(m)を示す。	2.0
ひびわれ (5.0mm以上) 図中の数値は長さ(m)を示す。	5.0
ひびわれ (遊離石灰) 図中の数値はひびわれ幅 (mm) を示す。	0.60
遊離石灰 図中の数値は幅×長さ (m) を示す。	0.03x2-0.30x0.10
錆汁混じり遊離石灰 図中の数値は幅×長さ (m) を示す。	0.03x2-0.30x0.10
漏水・滞水	
浮き・剝離 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.40x0.20
剥落・鉄筋露出 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.40x0.20
変形・欠損 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.40x0.20
変色・劣化 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.40x0.20
腐食 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.40x0.20
防食機能の劣化 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.40x0.20
豆 板 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.40x0.20

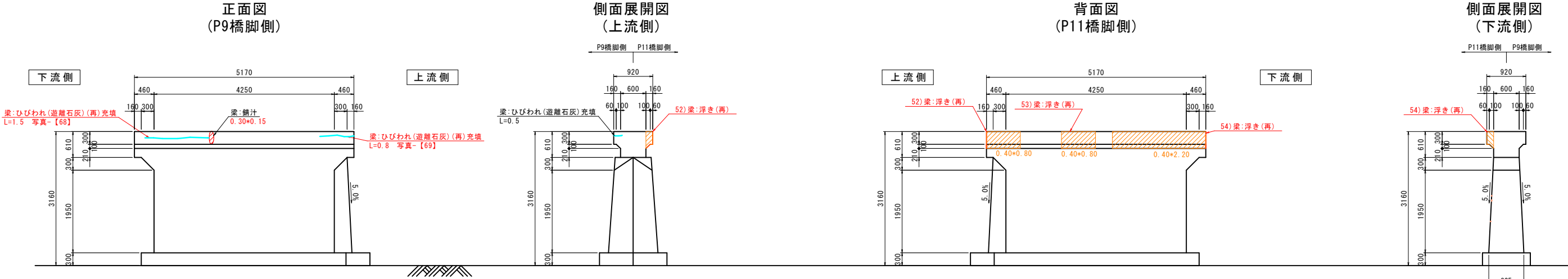
P10橋脚

正面図
(P9橋脚側)

側面展開図
(上流側)

背面図
(P11橋脚側)

側面展開図
(下流側)



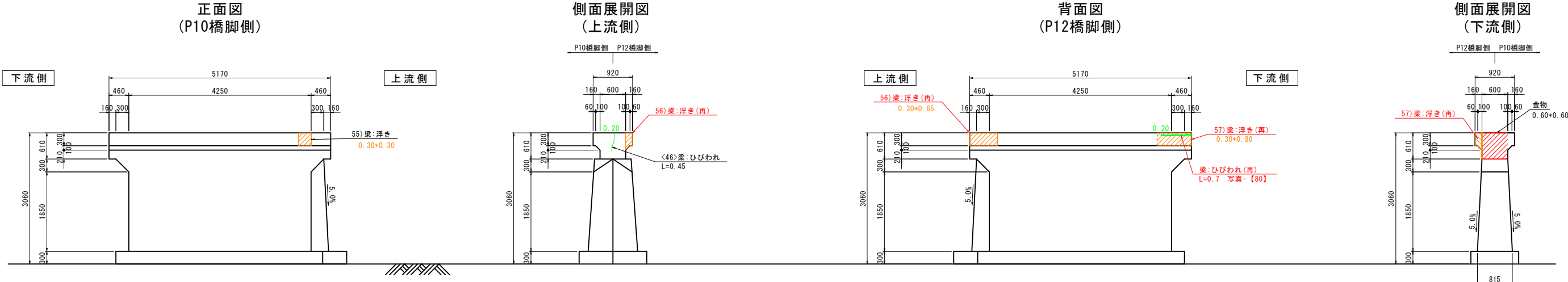
P11橋脚

正面図
(P10橋脚側)

側面展開図
(上流側)

背面図
(P12橋脚側)

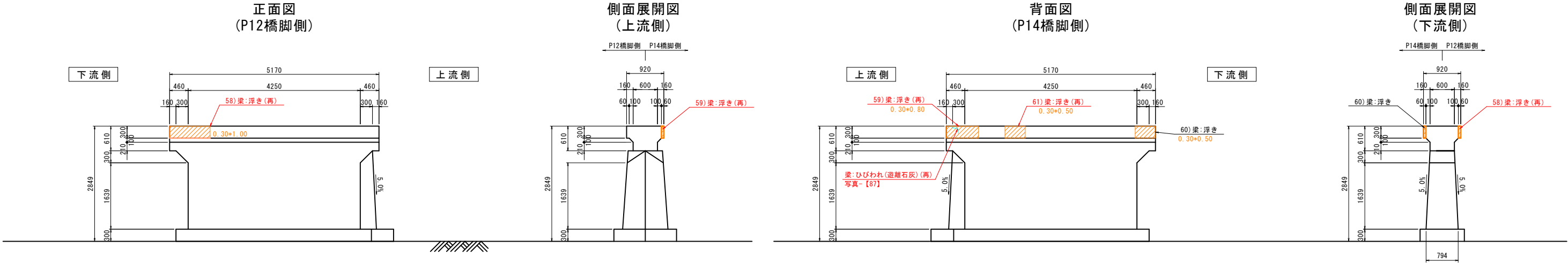
側面展開図
(下流側)



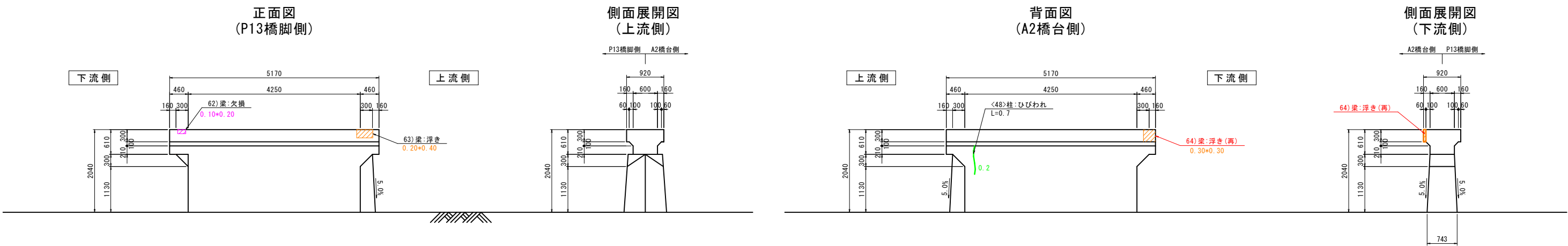
図面番号	9 / 13	縮 尺	図 示
工 種			
種 別	鳥居橋 補修図(その9)	番 号	/
路線 河川	名		
工事箇所			
三 次 市			

鳥居橋 補修図(その9) S=1:50
(下部工： P13・P14橋脚 A2橋台)

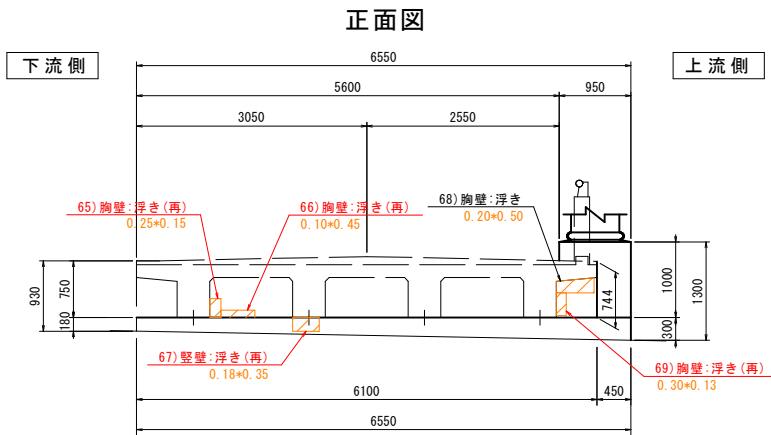
P13橋脚



P14橋脚



A2橋台



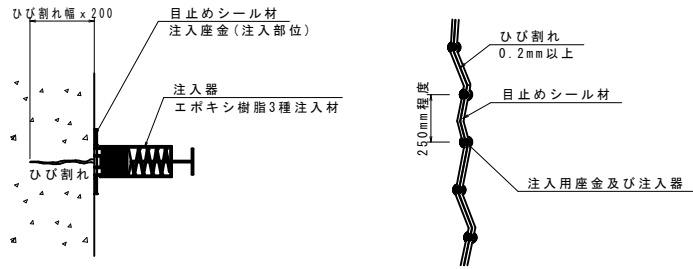
損 傷 凡 例

ひびわれ(0.2mm未満) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	漏水・滞水	
ひびわれ(0.2~1.0mm未満) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	浮き・剥離 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	0.08m2-0.40×0.20
ひびわれ(1.0~2.0mm未満) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	剥落・鉄筋露出 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	0.08m2-0.40×0.20
ひびわれ(2.0~5.0mm未満) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	変形・欠損 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	0.08m2-0.40×0.20
ひびわれ(5.0mm以上) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	変色・劣化 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	0.08m2-0.40×0.20
ひびわれ(遊離石灰) 図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	腐食 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	0.08m2-0.40×0.20
遊離石灰 図中の数値は面積(m2)と幅×長さ(m)を示す。	0.03m2-0.30×0.10	防食機能の劣化 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	0.08m2-0.40×0.20
錆汁混じり遊離石灰 図中の数値は面積(m2)と幅×長さ(m)を示す。	0.03m2-0.30×0.10	豆 板 図中の数値は面積(m2)と幅×高さ(m)を示す。	0.03m2-0.30×0.10

図面番号	10 / 13	縮 尺	図 示
工 種			
種 別	鳥居橋 補修図(その10)	番 号	
路線 河川	名		
工事箇所			
三 次 市			

鳥居橋 補修図(その10) S=1:3

ひびわれ注入工詳細図

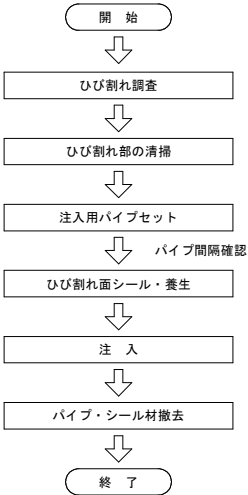


注記)
1. シール範囲は施工前に下地処理を行うこと。
2. 下地処理後はエアークリーンなどで付着した粉塵等を十分除去すること。

材 料 表

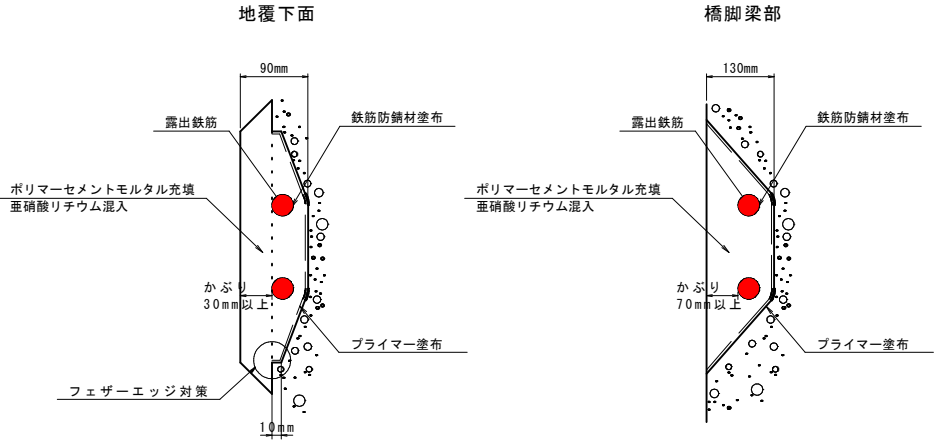
工 種	仕 様
ひびわれ注入工	エポキシ樹脂(3種)注入材

施工フロー



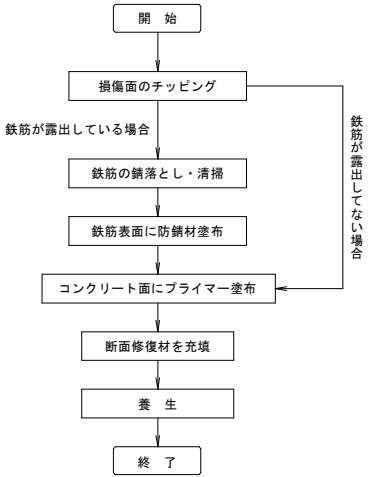
断面修復工詳細図
(左官工法)

復旧図



注1) 上部工P9～A2径間のRCT桁においては
鉄筋中心かぶり50mm、主筋径φ26/2、背面余裕(1D)26mm程度とし90mmにて断面修復を施す。
<90mm≒50mm(かぶり) + φ26/2 (鉄筋径) + 26mm程度(背面余裕)>
注2) 豆板部においては表面塗布修復とし深さを30mm
注3) 下部工P9～A2径間においては、はつり調査で主筋かぶり厚55mm、主鉄筋径φ12mm、
配力筋径φ6、背面余裕(1D)6mm程度とし80mmにて断面修復を施す。
<80mm≒55m(かぶり) + φ12+φ6 (鉄筋径) + 6mm程度(背面余裕)>
注4) 下部工A1～P9径間においては、現行のかぶり厚および鉄筋径は主筋・配力筋を20mm程度と推定し算出する。
かぶり厚70mm、主鉄筋径20mm、配力筋径20、背面余裕(1D)20mm程度と推定し130mmにて断面修復を施す。
<130mm≒70m(かぶり) + 20mm +20mm (鉄筋径) + 20mm程度(背面余裕)>

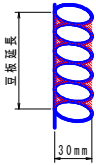
施工フロー



材 料 表

工 種	仕 様
プライマー	新旧打継用エポキシ系接着剤相当
鉄筋防錆材	浸透拡散型重硝酸リチウム <Co境界面にも塗布>(プロコン40相当)
断 面 修 復 工	ポリマーセメントモルタル材 (断面修復材工法規格適合)

豆板修復工詳細図
(左官工法)



材 料 表

工 種	仕 様
プライマー	新旧打継用エポキシ系接着剤相当
断 面 修 復 工	ポリマーセメントモルタル材 (NEXCO 断面修復材品質規格適合)

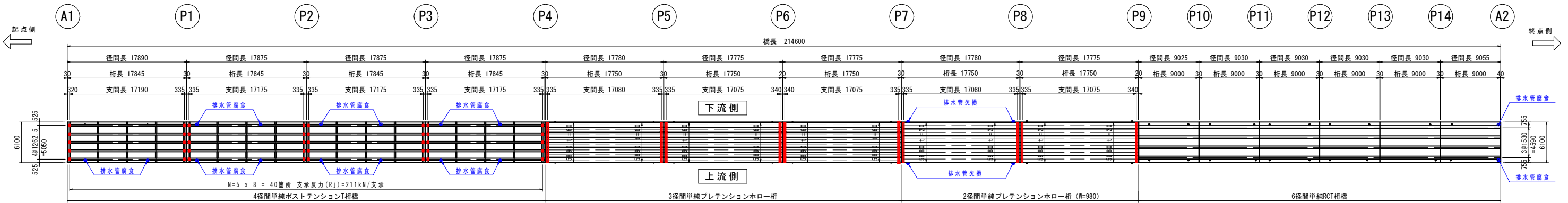
注) 粗骨材は露出しているが、表層の粗骨材をたたいても剥落しない。(コンクリート診断技術)
→ ポリマーセメント塗布(30mm)

- 注記)
- 本図面は、調査結果をもとに作成した図面である。
 - 施工時には、天候に十分注意をすること。
 - 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。
 - はつり後、鉄筋発錆がある場合は、ワイヤーブラシ等で錆を落とし防錆材塗布する。又、必要に応じて鉄筋を交換する。その後、鉄筋背面まで隙間なくコンクリートの充填を行うこと。
 - はつり断面はフェザーエッジを形成しない様、注意すること。
 - ひびわれ注入材は乾燥注入となるため十分に乾燥した状態で注入すること。また、遊離石灰にてひびわれが充填されている場合は、グラインダー等で表面上の遊離石灰を除去すること。
 - 防錆材は塗り残しがないよう入念に行うこと。
 - はつり面に凹凸がある場合は既設コンクリート面と修復材との間に空隙が残らない様に適切な処置を行うこと。
 - コンクリートのはつり作業時において補修材及びはつり殻等の落下を防ぐよう防護すること。
 - 表面被覆材塗布前にはケレン処理、高圧洗浄などにより、塗布面を十分に清掃し、汚れやエフロレッセンスなどを除去すること。
 - 表面被覆材塗布前にはCo損傷部は事前に補修を施すこと。
 - 表面被覆材は必要塗布量を満たすように塗布すること。
 - その他予期しない損傷および補修対策を施すことが困難な場合は発注者と協議し対策を講じること。

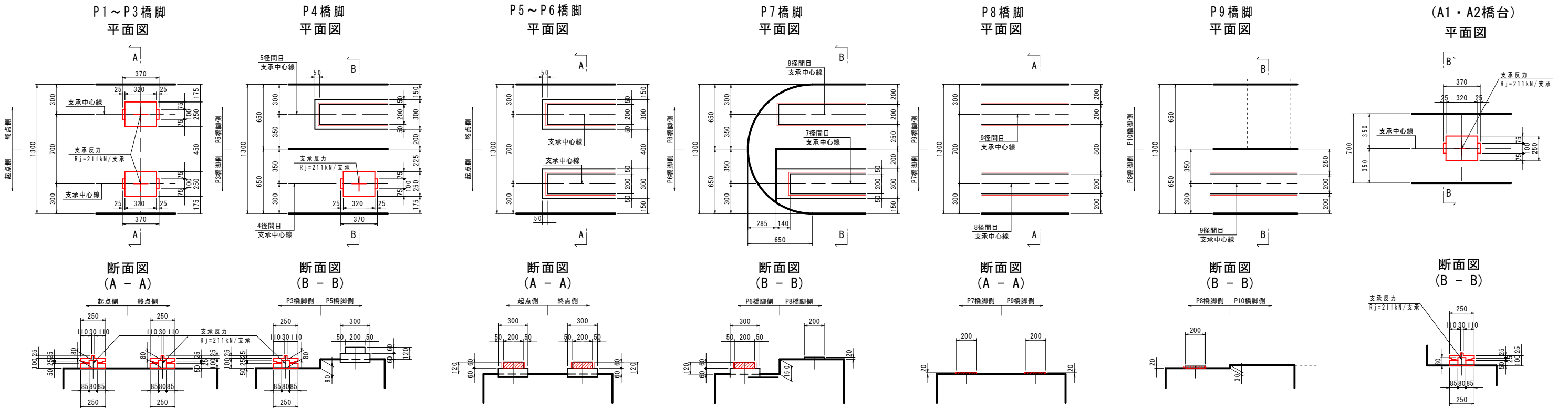
図面番号	12 / 13	縮 尺	図 示
工 種			
種 別	鳥居橋 補修図(その12)	番 号	/
路線 河川	名		
工事箇所			
三 次 市			

鳥居橋 補修図(その12)

桁下平面図 S=1/300



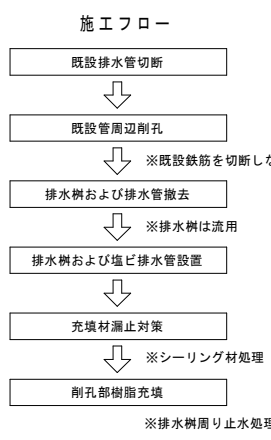
鋼製支承金属溶射およびゴム支承表面保護対策工 S=1:20



排水対策工 S=1:30

取付け金具詳細図 S=1/5

P14-A2径間 n=2箇所



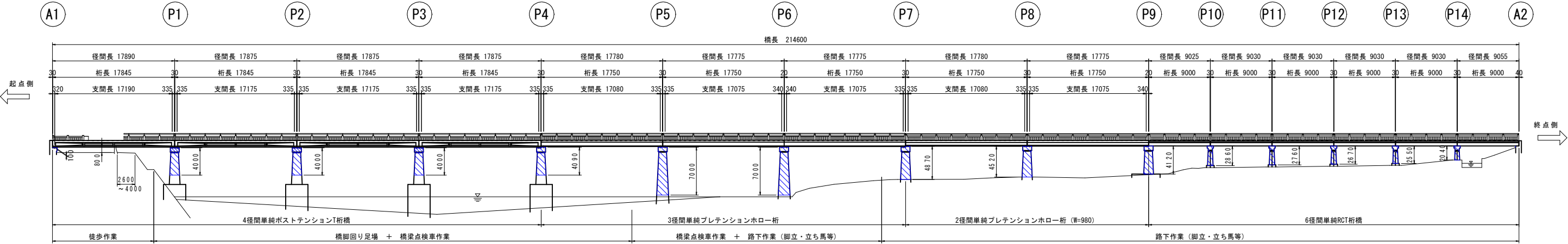
塗装塗替工			
工 程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	素地調整3種		-
下塗	さび安定化処理剤(NK-100E相当)	120	4時間以上
下塗	さび安定化処理剤(NK-100E相当)	120	12時間以上
上塗	コーティング剤(シルコート007R相当)	120	4時間以上
上塗	コーティング剤(シルコート007R相当)	120	24時間以上

注) 施工前には塩分測定を行い塩分の付着が認められる場合は高圧洗浄後対策を講じる。

図面番号	13 / 13	縮 尺	図 示
工 種			
種 別	鳥居橋 補修図(その13)	番 号	/
路線 河川	名		
工事箇所			
三 次 市			

鳥居橋 補修図(その13)
(表面含浸工)

側面図 S=1:300



表面含浸工塗布範囲図 S=1:100
P1~P3 (P4) 橋脚

P5~P6 (P7) <P8> [P9] 橋脚

沓座平面図 (P5~P7)

沓座平面図 (P8)

沓座平面図 (P9)

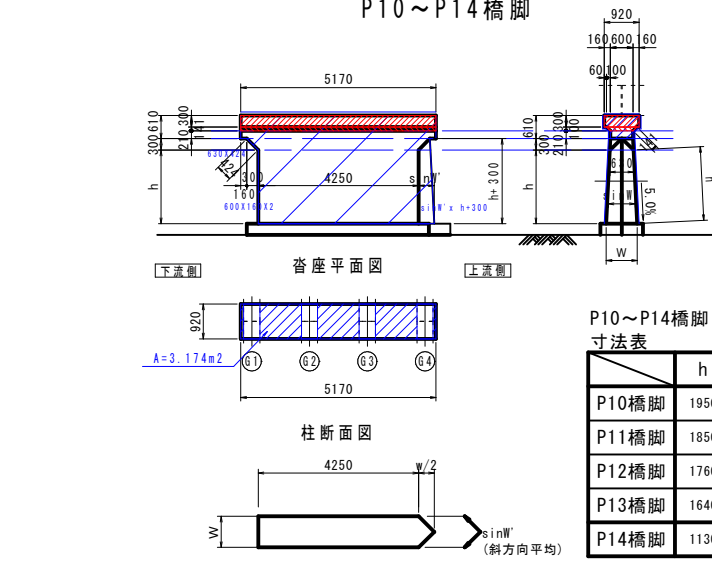
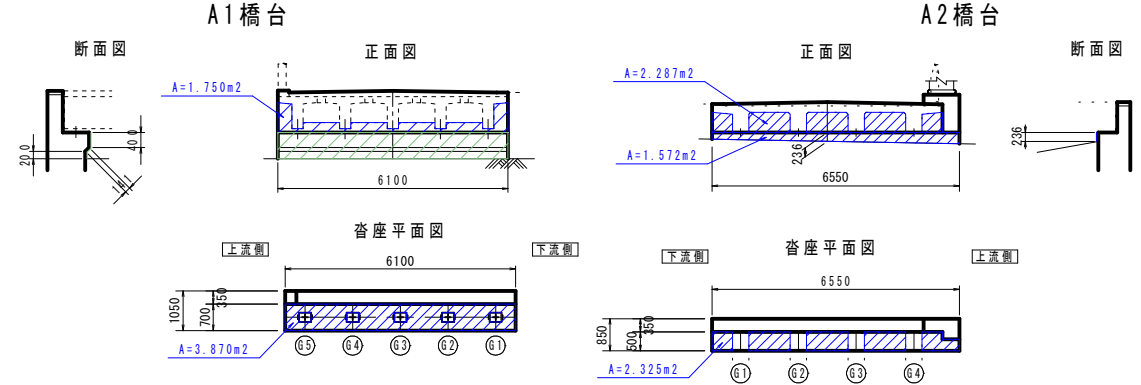
断面図 S=1:50
(P9-A2間)

表面含浸工詳細図

施工フロー

注記

- 本図面は、調査結果をもとに作成した図面である。
- 施工時には、天候に十分注意をすること。
- 補修工事に当たり、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。
- 表面被覆材塗布前にはケレン処理、高圧洗浄などにより、塗布面を十分に清掃し、汚れやエフロレッセンスなどを除去すること。
- 表面被覆材塗布前には0o損傷部は事前に補修を施すこと。
- 表面被覆材は必要塗布量を満たすように塗布すること。
- その他予期しない損傷および補修対策を施すことが困難な場合は発注者と協議し対策を講じること。

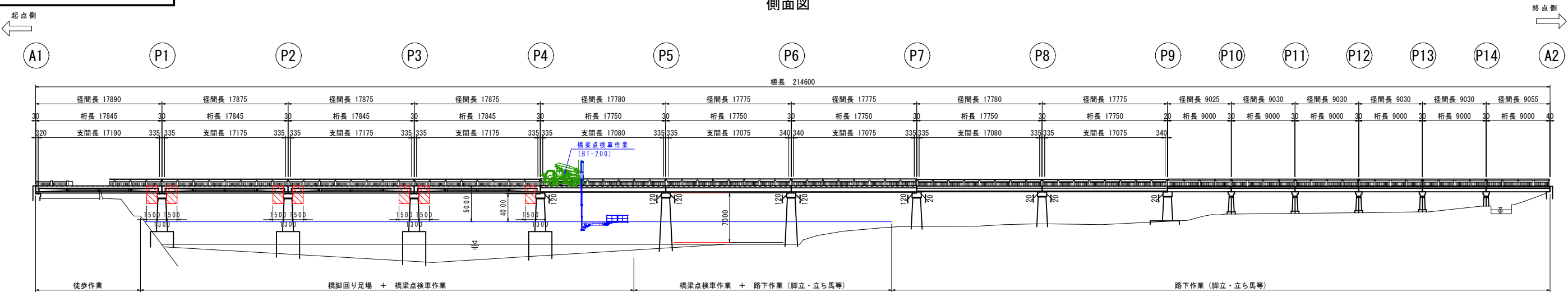


P10~P14橋脚 寸法表							
	h	h'	W	W'	sinW	h+300	
P10橋脚	1950	1952	825	712.5	1008	2250	
P11橋脚	1850	1852	815	707.5	1001	2150	
P12橋脚	1760	1762	806	703	995	2060	
P13橋脚	1640	1642	794	697	986	1940	
P14橋脚	1130	1131	743	671.5	950	1430	

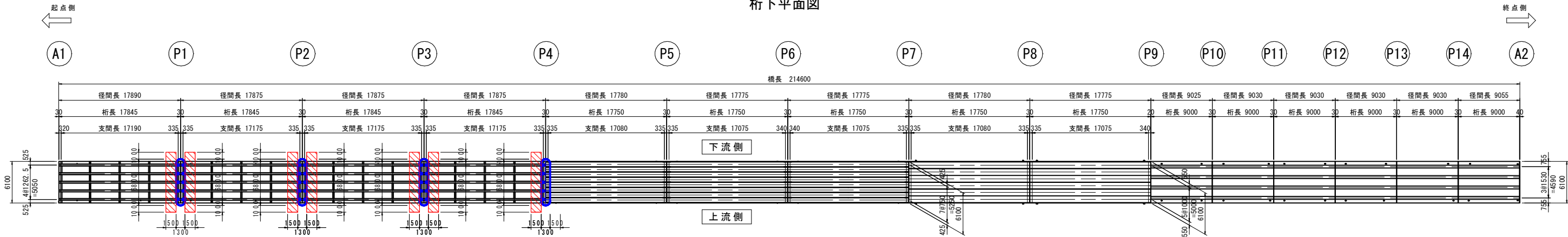
図面番号	1 / 1	縮 尺	図 示
工 種			
種 別	鳥居橋 仮設計画図 (参考図)	番 号	
路線 河川	名		
工事箇所			
三 次 市			

(鳥居橋) 仮設計画図 (参考図) S=1/300

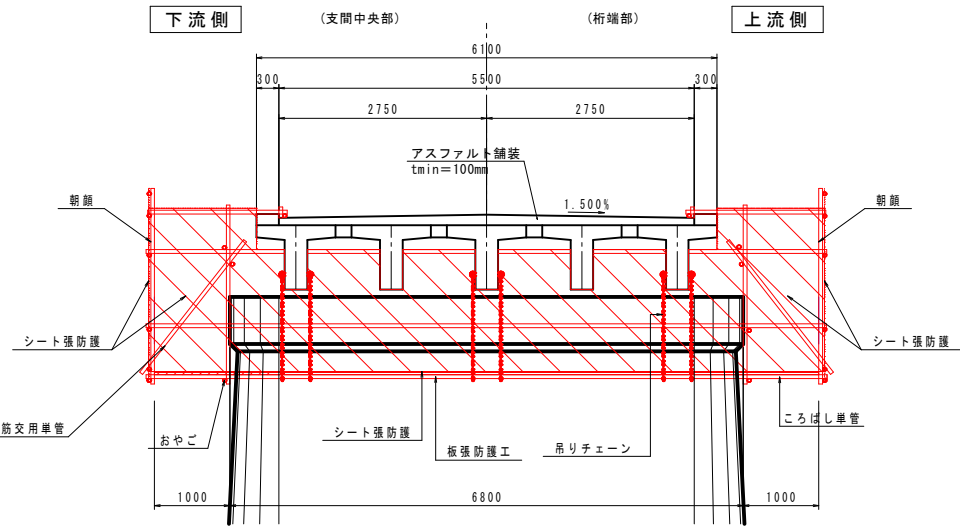
側面図



桁下平面図



断面図 S=1/50
(A1-P4間)



※素地調整時は粉塵が飛散しないようにすること。

橋脚回り塗装用吊足場:タイプH

位 置	式	単 位	数 量	備 考
A1-P4径間	8.800 x 1.500 x 7カ所	m2	92.4	シート張防護工 + 板張防護工

- 注記)
- 本図面は、既存資料及び現地寸法調査にて作成した図面である。
 - 補修工事に当たり、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。
 - 洪水期に施工を施し、施工時には水位等を考慮し足場工法を再検討すること。
また、アンカー打込みに関しては、既設鋼材との干渉を避け、最小限となるよう配慮・検討を講じること。